



5月光の子園だより



保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2025年度 年主題 『わたしはあなたと共にいる』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>

聖書のみことば

野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。
(マタイによる福音書章 6章 28節)

5月の主題

乳児 0歳児 『すこしづつ』

今月の願い (0歳児)

☆保育者の祈りや賛美の中に身を置く

☆まわりの人に関心をもつようになる

☆まわりの自然に触れ親しみ、体で感じる

新緑がまぶしく、草花もいきいきと咲きはじめ、心地よい季節になりました。

入園・進級から1ヶ月が経ち、初めはこれまでと違う環境に戸惑い、不安や緊張でいっぱいだった子どもたちも、少しづつ園での生活に慣れはじめています。登園時に涙を見せていた子も、お家では「保育園行く！」と言ってくれたり、泣きながらも保育者の腕に飛び込んできたり…。それでもやっぱり、大好きなおうちの人や恋しくて、抱っこの中でくるっとUターンしようとする姿もあります。そんな様子からも、子どもたちが一人ひとり、自分のペースで新しい一步を踏み出そうとしていることが感じられます。

慣れるための保育期間の中でも、数日が経つころにはお気に入りの遊びを見つけ、涙をこぼしながらもおもちゃに手を伸ばす姿が見られるようになってきました。子どもたちはほんの少しづつですが、「安心」を自分で見つけはじめています。テラスで遊んでいると、園庭からお兄さんお姉さんたちが声をかけてくれたり、それに応えて笑顔になったり泣きやんだりする姿もあり、「○ちゃん、笑ったよ！」と保育者に嬉しそうに教えてくれることもあります。

そんな中、乳児クラスでは、「ぼくたち、ちょっと大きいんだぞ」という空気をまといながら、できることが増えて自信に満ちた2歳児たちが、慣れ親しんだ友だちと、自分の知っている精いっぱいの言葉を並べてやりとりをする姿が見られるようになってきました。こっそりと大人の気配を消してその様子を見ていると、本当に面白くて、思わず微笑んでしまうような場面がたくさんあります。しかし、次の瞬間には気持ちがぶつかり合って泣いてしまうことも…。その都度、保育者が仲立ちとなり、お互いの気持ちに耳を傾け、伝え方を知らせたり、代弁したりしながら、子どもたちが安心して過ごせるように、日々同じことを丁寧に繰り返しています。

1・2歳児 『だいじょうぶ』

今月の願い (1・2歳児)

☆祈りやさんびかに親しみ心地よく感じる

☆保育者に受けとめてもらい、安心して好きな遊びをみつける

☆自然の音や色に気づいて関心が向いていく

そして、もうすぐゴールデンウィーク。せっかく少しづつ慣れてきたところですが、また戻りしたような様子が見られたり、まるで振り出しに戻ったかのように涙の時間が長くなる日もあるかもしれません。でも、もう4月の初めとは違います。子どもたちは「ここには毎日会える、自分を受け入れてくれる大人がいる」「好きな遊びもある」「園は安心できる場所かもしれない」と、少しづつ気づきはじめています。その小さな“気づき”が、次の一步につながっていく信じています。「この人なら」「この場所なら大丈夫」と思えるように、一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、「だいじょうぶ」という安心の輪をこれからも広げていきたいと思っています。

“だいじょうぶ”という言葉には、見えないものを信じる力があります。これからも子どもたちが安心して自分らしく過ごせる毎日を、保護者の皆さんと共にあたたかく見守りながら、その一つひとつ成長や気づきと一緒に喜び合えるような歩みを大切にしていきたいと願っています。

(主幹保育教諭 中橋夏子)

光の子認定こども園

神戸市東灘区向洋町中2-3
078-857-1577

5月の予定

日	月	火	水	木	金	土
				1 発育測定 (ほしゅつけ)	2	3 憲法記念日
4 みどりの日	5 こどもの日	6 休日	7 発育測定 (ほしゅつけ)	8	9	10
11	12 発育測定 (マナ分園) (ほしゅつけ)	13 キッズヨガ (つぼみ)	14	15 避難訓練	16	17
18	19 発育測定 (つきつぼみ)	20 お誕生会	21	22 歯科健診 AM	23	24
25	26	27	28	29	30	

地域・子育て支援…園庭開放 (毎週水・金曜日)

おねがい

- 5月に入ると日中は気温が上がります。半袖の上に長袖を着るなど、衣服の調節ができるような服装で登園してください。
- 園には汚れてもいい服を着てきてください。(泥んこ遊びや絵を描く際に汚れてしまします)着替え(下着も含む)も必ずご用意ください。